

製品名: ガレクチン 8 (14S17) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe11270**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:100,FC 1:10-1:100,IP 1:10-1:100
分子量	36kDa

抗原情報

遺伝子名	LGALS8
別名	LGALS8; Galectin-8g; Galectin-8; Po66-CBP; PCTA-1; Gal-8; Galectin 8; PCTA1;
遺伝子 ID	3964.0
SwissProt ID	O00214
免疫原	ヒトガレクチン 8 の合成ペプチド

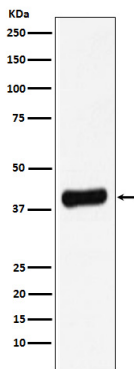
背景

感染による膜損傷をセンサーとして機能し、オートファジーを標的として感染病原体の増殖を抑制する β -ガラクトシド結合レクチン。感染による膜損傷をセンサーとして機能し、オートファジーを標的として感染病原体の増殖を抑制する β -ガラクトシド結合レクチン (PubMed:22246324, PubMed:28077878)。エンドソーム膜の内腔側に位置する β -ガラクトシドリガンドに結合することで膜破裂を検知する。破裂後、これらのリガンドは細胞質に露出する (PubMed:22246324, PubMed:28077878)。CALCOCO2/NDP52 との相互作用を介してオートファジーを開始し、感染を抑制する (PubMed:22246324, PubMed:28077878)。S.typhimurium などの細菌の感染抑制に必須である (PubMed:22246324)。また、ピコルナウイルス科ウイルスの感染抑制にも必須である (PubMed:28077878)。3'-O-シアリル化および 3'-O-硫酸化グリカンを顕著に選択する (PubMed:21288902)。

研究分野

-

画像データ



LNCaP 細胞溶解物中のガレクチン 8 発現のウェスタン ブロット分析。